

## 「芸術の秋」

おはようございます。

長かった記録的な残暑も終わり、すがすがしい秋を感じる頃となりました。秋は、「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」「芸術の秋」など、自然も人間も成熟するととてもよい季節と言われています。今日は、特に「芸術の秋」に焦点を当ててお話をしたいと思います。

先週、私は全日本音楽研究会の全国大会の打ち合わせをするために長野県長野市に行ってきました。青い空・白い雲・緑の山々という素晴らしい自然と長い歴史をもつ素晴らしい文化を感じさせてくれるところでした。そこでは、授業の研究発表をする小・中学校やコンサートホールなどを視察してきました。その視察した中で、特に長野市立裾花(すそはな)中学校という学校が大変印象に残りました。車を降りて玄関に向かうと各教室から文化祭の合唱曲を練習している声が聞こえてきました。私は、教室から歌声が響き渡るといふ雰囲気学校らしさを感じることができてとても好きです。それは、洗練されたとても美しい歌声と響き合うハーモニー、そして表現力豊かな音楽性を感じさせてくれるものでした。同行した先生方としばし足を止めて聞き入ってしまうほどでした。

さて、本校の文化祭もあと一ヶ月後に迫ってきました。向島中として最後の文化祭となります。生徒・先生・保護者・地域の方々みんなが感動し、記憶に残る素晴らしい文化祭にしてください。その中でも合唱コンクールは皆さんが協力して作り上げるものです。練習の段階から「向中の勢い」を発揮して、本番では、美しく表現豊かな歌声を体育館いっぱい響かせてください。今年は、特別審査員として「旅立ちの日に」の編曲や「マイ・バラード」「そのままの君で」の作曲で有名な聖徳大学の松井孝夫先生をお呼びしました。講評をいただいた後、松井孝夫先生の指揮で「マイ・バラード」を全校合唱するという企画もあります。こちらも楽しみにしてください。

最後に、昨年度まで長年に渡り実施してきた「向中PTAバザー」ですが、向中最後の年ということもあり「向中フェスタ」と名称と内容を変えて、30日(日)11時～2時まで開催されます。PTA関係者や地域の方々が休みを返上して皆さんのために開催してくれます。特に今年は、たくさんの模擬店や向中生徒の演技の他に、武道室ではプロの落語家や曲独楽や紙切りなどの芸人の方々をお呼びして「向中寄席」を行います。たくさんの生徒が保護者や地域の方々と触れ合える場となればと思います。ふるって参加してください。

また、来週の10/2火曜日には墨田区中学校連合陸上大会があります。各競技に出場する選手は、長期間に渡り練習に取り組んできた成果を十分に発揮して、入賞目指して頑張ってください。

以上で私のお話を終わります。